

基礎情報

所在地

岩手県宮古市横町

全校生徒数

191名

地域の特徴

岩手県三陸地域の中心地であり、漁業や商業が盛んである。港や自動車道路も整備されており、交通の要所として機能している。学校は市内中心部にあり、官公署、商店街に囲まれた賑わいのある地域である。

学校の特徴

創立151年を迎える伝統ある学校である。宮古市の中心校であり、「未来に向かって自分から」を合言葉に、復興教育を教育活動の根幹に据えた学習を展開している。三大文化「合唱」「プラスバンド」「郷土伝承」に取り組んでおり、子どもたちの主体性を大切にした活動が進められている。

組織構成

父母と教師の会会長 1名

父母と教師の会 理事
副会長 2名 監事 2名 総務 3名

父母と教師の会 専門部
○教養委員会 ○環境緑化委員会
○広報委員会 ○厚生委員会
○学年委員会 ○ボランティア委員会

その他支援組織
○地域子ども会 ○学校理事

担当課：岩手県教育委員会
生涯学習文化財課

岩手県

宮古小学校父母と教師の会

「未来に向かって自分から」～地域に支えられる学習活動の展開～

キーワード

地域学校協働活動 / コミュニティスクール / 外部人材活用

取組概要

学校と家庭、地域との協働・連携により、地域資源や人材を活かした教育活動が展開されている。また、宮古小学校が目指す「未来に向かって自分から」学ぶ児童を支える取組を充実させるため、PTAや地域の各種団体が積極的に活動へ参加している。

取り組みの詳細

学校支援

「図書ボランティアおひさま」や「郷土伝承小沢獅子踊り」「ミシン学習支援」「昔あそび支援」「キャリア教育講話」など、児童の学習に係る支援について、ボランティアとして保護者が参加。住宅地、官公署、商店街など宮古市中心部の特色を生かして児童の指導にあたるなど、学習活動をPTAが支えている。



地域活性



駅前や商店街を花でいっぱいにするハンギングバスケットづくり。また、市内のイベント等に「合唱クラブ」「プラスバンドクラブ」「郷土伝承」の児童が招かれ、活躍の場を提供していただいている。いずれも多くのPTAが、作製や活動支援などのボランティアとして参加しながら、我が子と体験をともにする喜びを感じる場となっている。



復興・防災

東日本大震災、台風による大雨被害などで甚大な被害を受けた宮古市。その記憶を風化させず、未来に向かって防災について学ぶ場をPTAとして企画・運営している。隔年で行っている「ハザードウォークラリー」では市内の防災関連施設を巡り、具体的な避難行動を見直し、親子で防災について考える機会となっている。



成果

- ・地域関係者が関わることで長く続いている活動が多い。
- ・多様な技能、技術を持った保護者、地域の方の協力により、活動の中身が充実している。

課題や今後の取り組み

- ・少子化に伴う新入学児童の減少。
- ・高齢化に伴う後継者の育成。
- ・持続可能な活動への見直し。

その他の取り組み紹介

- ・歩け歩け運動（地域ごみ拾い）
- ・親子カラーテスター（歯科衛生）
- ・学校花壇整備（花植え）

組織・運営の工夫

地域協働・連携

学びに関する活動

生活指導活動

その他